

耳塚みづかは二王門におうもんの前にあり、文禄元年朝鮮征伐の時、小西こにし撰津守せんつつかみ加藤肥後守とうひごのかみを大将として数万の軍兵を討取、首を日本へわたさん事益なければみ、きりはなきり■み、きりはなきり■して送り、此所に埋、耳塚といふ。